

# 日本テコンド - 協会 ( J T A )

## 2010年2月 理事会通信

日本テコンドー協会  
理事長 河 明生

定例理事会における公開可能な決定事項につき告知します。

### 目次

( 決定事項 1 ) 昇段審査における二段以上合格者の段位を表す黒帯金線の件

( 決定事項 2 ) 上記に伴う初段昇段審査合格者の段位を表す黒帯金線の件

### 記

( 決定事項 1 ) 昇段審査における二段以上の合格者の段位を表す黒帯金線の件

昇段審査における二段以上の合格者の黒帯については、新たに黒帯を注文するのではなく、既存の使い慣れた黒帯に段位を表す金線の刺繍(例、二段金線2本、三段金線3本、四段金線4本)を合格者自身が最寄りの武道専門店へ赴き増やす手続きを行うものとする。

ただし、偽装有段者を排除すべく、日本テコンドー協会のオリネームが付着した黒帯に限定する。

#### 理由

黒帯は武道家・日本跆拳道家にとって昔で言うのなら武士の刀に等しくなければならぬと考えている。優れた武士が先祖伝来の名刀を腰に帯刀する都度、武士としての誇りと自覚を呼び起こしたのと同様、日本跆拳道家も黒帯道衣を身にまとい自己の修行年数に応じて金線を積み重ねてきた黒帯を腰に巻く都度、武道家としての誇りと自覚を呼び起こして頂きたいと希望しているからである。

また、日本跆拳道を生涯武道と定めた蹴士達の新たな黒帯を購入することで生じる経済的負担を軽減しなければならないと考えるからである。

( 決定事項 2 ) 初段昇段審査合格者の段位を表す黒帯金線の件

上記決定事項1に伴い初段合格者の黒帯に刺繍していた金線1本をなくすものとする。

#### 理由

合格者が選んだ武道具店毎に刺繍依頼先が異なる。

刺繍業者毎に刺繍のための機械や金線の色・太さ等が異なる場合がある。

そのため金線がない方が、二段を表す金線2本の刺繍の見栄えが良くなるからである。

3段以降も同じ理由で同じ武道具店を通じて同じ刺繍業者に依頼した方が合理的である。